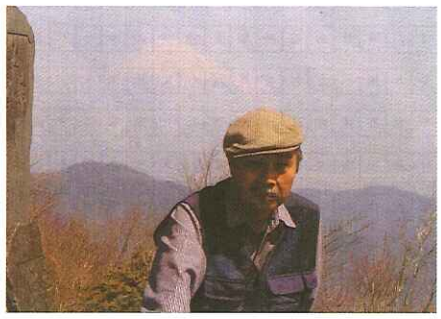
標本棚 私とスポーツ

登山の楽しみ

㈱フジ環境サービス学術顧問
JICA国内支援委員
田原雄一郎

私の登山歴は十五歳くらいからですから五十五年ほどになります。JICA専門家としてグァテマラに滞在中は、グァテマラ山岳会に入り四千メートル級の登山を楽しめました。

日本は変化に富んだ山々に加えて四季折々の楽しみ方ができます。若い時には三千メートル級の高山にあこがれていましたが、今では低山逍遥を楽しんでいます。麓のたたずまい、たとえば耕作物、庭園の樹種、家の造りから、そこで営まれてきた歴史が読み取れます。



幸い、首都圏からはどの方向の山へもアクセスが良く、定年過ぎの岳友達と毎月一回の山行を楽しんでいます。

最近は、有り余る時間と多少のゆとりもあり、東北や九州へも足を延ばしています。今、百名山や世界遺産に登録された山域は中高年やツアー登山客であふれています。

でも、それから外れた山にも静かで味わい深いものがあります。東北地方の千五百メートル級の山頂を彩る可憐な高山植物や真っ赤に染める紅葉は日本ならではの景色です。

山の楽しみを倍加させるものに石清水、温泉、山菜料理、地酒があります。旧友と語り明かす山里の温泉は明日への活力源です。登山には定年がありません。これからの山旅に夢を膨らませています。

東京マラソンに魅せられて

東京太洋化工株式会社
代表取締役　坂上茂雄

二十四時間テレビでのエドはるみの激走に刺激され、何気ない家族の会話「出てみたら?」の一言に東京マラソンに応募、見事に抽選突破!四十を過ぎての初マラソンとの出会いは結構単純だった。とはいっても本番まで三ヶ月ちょっと。ゼロからの厳しい練習に耐え、いざ本番を迎える。

普段とは違う目線で見る東京はとても美しく、特に銀座のど真ん中から見た町並みと地元雷門の景色は格別だった。万里の頂上?長く厳しかった佃大橋から続く後半の橋、楽園の入口に見えたゴール。家族や仲間、沿道のギャラリーそしてボランティアの方の応援が本当に力となり、そこにいるすべての人の熱気が寒さと疲れを忘れさせ、目標の五時間以内でのゴールを達成。

ゴール直後の妻からのメールと完走メダルを大事そうに手にした子供たちの表情が何より印象的だった。感謝、感激。この達成感は更なる挑戦へのエネルギーになっている。

日々挑戦!仕事も遊びも。是非とも最高の舞台に皆さんも挑戦してみてはいかが。攻略法はまたの機会に飲みながらでも。

岡崎の御田扇祭と虫除け

筑波大学名誉教授
草野　忠治

岡崎藩(五万石)は明和七年(一七七〇年)以降、領内を六つの手永(行政組織)に分けて管理し、これが明治まで続いた。各手永に大庄屋を置き、領内の統制と百姓の年貢収めが順調に実施できた。

虫除けと豊作のための御田祭は各手永で行われていたが、種々の理由で廃止あるいは縮小され、現在、古くからの流儀で盛大に行われているのは、堤通り手永と山方手永のみとなっている。

前者の場合、七月中旬頃(各村は二十年に一回の割合)にこの祭を行っている。

神を奉送する一団は、神事・踊後(昼頃)に西浅井町の白山神社を出発し、午後六時頃に隣の東浅井町の神明社に到着した。

祭りは簡素化されたとはいえ、梵天、花傘、大団扇、神輿(この中に伊勢神宮より戴いた紙扇と神札が入れてあり、虫除けの御霊験がある)、大・小の幟、小団扇を持った女性達や子供達の踊連、見学者等が五百メートル~六百メートルともなる長い行列で、所々でお囃子と踊が行われ、水田に沿った農道を巡行する。

男三人展

アペックス産業株式会社
代表取締役社長　元木　貢

一九〇八年生まれの桜井浜枝先生に初めてお会いしたのは一九九八年、先生が九十歳の時でした。月二回、東京女子医大の教室に電車とバスを乗り継いで来られ、前に座っている青年に席を譲らせない程の迫力がありました。

同年十月、NHKテレビ「土曜美の朝」でその矍鑠としたお姿が放映されました。

私はそれ以来、櫻井先生に師事し、油絵を描き続けてきました。そして昨年六月に銀座の渋谷画廊で「桜井先生を敬愛する男三人展」を開催いたしました。友人、知人お得意先の多くの方々にご来場いただき恐縮した次第です。

絵画展の中で、お茶会をしたのも画廊始まって以来とのこと。三人三様の個性で高い評価をいただき、今年六月に開催される『日本画廊協会展』(銀座界隈の画廊で個展を開催した作品の中から画廊推薦を受けた作品が出品される)に推薦の栄に浴しました。残念ながら、三人の中の一人、松本克彦先生は去る五月四日に逝去されましたが、松本先生の作品も遺作として出展されます。

『日本画廊協会展』は二〇一〇年六月二十九日(火)~七月四日(日)、午前十一時~午後六時三十分(最終日は午後四時まで)、銀座渋谷画廊(中央区銀座七の八の一)で開催されます。

左から宇津木和男先生、松本克彦先生、元木貢

羽音

会員図鑑

伊東由里絵(いとうゆりえ)
アペックス産業㈱
業務課

Q　仕事のオフ日はどんな風にリフレッシュしていますか?
A　犬と戯れる。
Q　夜勤、早起き、力仕事は慣れましたか?
A　力仕事はまだ不安ですが、慣れました。
Q　趣味的は何ですか?
A　読書。
Q　仕事中に女性ならではの気遣いをしますか?
A　特にしていません。
Q　入社してから自身、何かかわりましたか?
A　以前より、体力がつきました。
Q　座右の銘は何ですか?
A　人生楽ありゃ苦もあるさ。
Q　自分のアピールは何ですか?
A　現在、社外研修中ですが、今回学んだ飼育方法や試験方法を仕事にいかしていきたいです。

触覚 げてもの食店

割烹「やき蛤」
東京都江東区住吉2-8-9
電話 03-3631-7084
都営新宿線「住吉」バス停至近

たで食う虫も何とかやら、世の中には結構「げてもの」好きがおり、そんな方々に人気なのが、江東区住吉にある割烹「やき蛤」です。入口からしておばけ屋敷風の小さな店ですが、メニューを見て絶句する人も…。でも、それが通にはたまらなく嬉しいことのようで、ご店主と親しくなると、通にしか出さない珍味が食せるとか。写真はそのホンの一例です。予算一万円は覚悟して一度ご賞味あれ!

タツノオトシゴ

サソリの揚げ物とカンガルーの肉

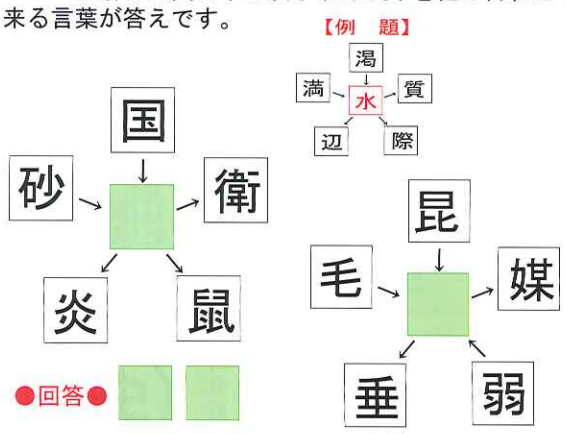
赤蟻の卵

カエルの卵巣

他に、ヘビの卵、カタツムリの卵巣、みみずの流しそうめん、ゲンゴロウ、バッタ、こうもり、タガメ等あります。

むしくいず

●問題●　周囲の５個の漢字と、それぞれ２文字熟語になるように、真ん中の四角の中に漢字を１文字入れてください。解けた真ん中の漢字(２文字)を組み合わせて出来る言葉が答えです。



◆**応募規定**　ハガキまたはファクシミリで、答え、住所、氏名当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014　東京都港区芝2の23の4
アペックス産業㈱内　APEX　CLUB宛
ファクシミリ番号　03-3455-6558
締切りは平成22年6月末日(水)(当日消印有効)
正解者の中から抽選で若干様に記念品を差し上げます。

★**前号の正解と当選者**(順不同)
正解は『水平線』でした。
当選者：宮川恵子、福田博子、伊藤キクイの３名様です。